

2021年3月28日

祈りの時

詩篇12篇1～7節

＜ 12 ＞ 指揮者のために。八弦の立琴に合わせて。
ダビデの賛歌

12:1 【主】よ。お救いください。聖徒はあとを絶ち、誠実な人は人の子らの中から消え去りました。

12:2 人は互いにうそを話し、へつらいのくちびると、二心で話します。

12:3 【主】が、へつらいのくちびると傲慢の舌とを、ことごとく断ち切ってくださいますように。

12:4 彼らはこう言うのです。「われらはこの舌で
勝つことができる。われらのくちびるはわれらのも
のだ。だが、われらの支配者なのか。」

12:5 【主】は仰せられる。「悩む人が踏みにじら
れ、貧しい人が嘆くから、今、わたしは立ち上がる。
わたしは彼を、その求める救いに入れよう。」

12:6 【主】のみことばは混じりけのないことば。
土の炉で七回もためされて、純化された銀。

12:7 あなたが、【主】よ、彼らをお守りになります。
あなたはこの時代からとこしえまでも彼らを
保たれます。

12:8 人の子の間で、卑しいことがあがめられて
いるときには、悪者が、至る所で横行します。

1 1節から4節を読みましょう。1節と2節、3節と4節がペアになっています。「主よ、お救いください」と叫びで始まっています。1節3節は聖徒の祈り、叫びです。3節も「ことごとく断ち切ってくださいように」と祈っています。2節はへつらいの唇と二心、4節はこの舌で勝つことができると悪しき者の豪語が書かれています。誠実な人が消え、悪しき者が高ぶり豪語する世にあっても敬虔、誠実に生かして下さいと祈りましょう。

2 5節を読みましょう。主は「今、わたしは立ち上がる。わたしは彼をその求める救いに入れよう」と約束をしてくださいます。悪のるつぼ、悪のまん延している中にあっても、聖徒の叫びを聞いて主は立ち上がってくださいます。私たちは無力であっても、求める時に私たちを救いに、解決に、平安に入れてくださいます。いかなる時にも主を信頼して求めましょう。

3 6節を読みましょう。「主のみことばは混じりけのないことば。土の炉で七回もためされて、純化された銀。」と主のみ言葉の確かさが書かれています。むなしい言葉、へつらいのことばと対照的です。へつらいのことばの横行する中で、主の約束のみことばは真実です。炉で7回精錬されている、純粹で耐久性のある確かな約束のみ言葉です。この信頼のできる主のことばを口ずさみ告白して歩みましょう。

2021年3月第4の主の日の礼拝です。

今日3月28日は棕櫚の日曜日、

イエス様がロバに乗って王として

エルサレムに入城されました。

今週は受難週です。主のお苦しみを覚えましょう。主の打ち傷によって私たちは癒されました。

4月4日はイースターです。
私たちもイエス様の復活の力で
誘惑、罪に打ち勝ち、勝利しましょう。

苦難の中におられる方々がイエス様の復活の
力によって歩まれるように祈りましょう。

礼拝、その他の集会が
祝福されるように祈りましょう。

リモートで礼拝を守っておられる方々が祝福され
るように祈りましょう。

春は変化の季節です。
家族、子供たち、新しい道に進まれる
友のことを覚えて祈りましょう。
4月からの教会の様々な働き、集会も
主の恵みあふれる集会となるように祈りましょう。

主の祈り

天にまします我らの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国を来たらせたまえ
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく
我らの罪をも赦したまえ
我らを試みにあわせず
悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは
限りなく汝のものなればなり アーメン